



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月27日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
 コード番号 5344 URL <https://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 森下 由紀子 TEL 0561-51-0841
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

百万円未満切捨

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,954	25.6	4,749	49.3	5,740	77.4	4,088	84.9
2022年3月期第1四半期	11,112	23.7	3,182	47.7	3,236	49.9	2,211	53.0

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 4,786百万円 (115.9%) 2022年3月期第1四半期 2,216百万円 (49.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	331.41	—
2022年3月期第1四半期	179.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	96,246	84,009	87.3
2022年3月期	95,899	79,681	83.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 84,009百万円 2022年3月期 79,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	34.00	—	36.00	70.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	38.00	—	38.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	9.2	8,100	2.2	8,100	△0.2	5,500	△1.2	445.79
通期	60,000	10.4	18,500	1.6	18,500	△3.6	12,900	△3.4	1,045.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外 2社 （社名） 株式会社MARUWA CERAMIC、株式会社MARUWA QUARTZ
（注）詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項
（企業結合等関係）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	12,372,000株	2022年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	34,663株	2022年3月期	34,492株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	12,337,461株	2022年3月期1Q	12,336,524株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、ウクライナ侵攻によるエネルギー価格の上昇、中国のゼロコロナ政策による需要の落ち込みやサプライチェーンの混乱、急激な円安が加わり、先行きが不透明な情勢が続きました。

このような状況の中でも、当社グループが事業を行うEV市場、通信関連市場、半導体製造装置市場においては、引き続き高い需要を維持しております。

当社グループは、中長期的に成長が期待されるEV、通信、半導体製造装置市場などの分野において、セラミックの優れた材料技術や要素技術により高品質で差別化されたセラミック部品を生産することで好調に推移し、前年同期比で増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は13,954百万円（前年同期比25.6%増）、営業利益は4,749百万円（前年同期比49.3%増）、経常利益は5,740百万円（前年同期比77.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,088百万円（前年同期比84.9%増）となり、第1四半期として、売上高、すべての利益において過去最高を更新いたしました。

セグメント別の売上高と利益の状況は次のとおりです。

①セラミック部品事業

当事業は、EV向け製品、通信関連製品、半導体製造装置向け製品が好調に推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比30.3%増の12,293百万円、セグメント利益は前年同期比51.7%増の4,967百万円となりました。

②照明機器事業

当事業は、新型コロナウイルスや部材不足による工期遅延の影響を受けているものの、品質の強化や脱炭素社会に向けた省エネ技術の向上などに取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比0.9%減の1,661百万円、セグメント利益は前年同期比69.2%減の45百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は68,866百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,283百万円減少いたしました。これは主に消費税の還付によるものであります。固定資産は27,379百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,629百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が2,002百万円増加したことによるものであります。

これらの結果、総資産は96,246百万円となり、前連結会計年度末に比べ346百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は11,034百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,919百万円減少いたしました。これは主に法人税等の納付により未払法人税等が3,451百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,201百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円減少いたしました。

これらの結果、負債合計は12,236百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,981百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は84,009百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,328百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益4,088百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は87.3%（前連結会計年度末は83.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年4月27日に公表しました2023年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,621	44,319
受取手形	473	355
売掛金	12,876	12,567
電子記録債権	1,810	1,727
商品及び製品	1,632	1,989
仕掛品	2,648	3,129
原材料及び貯蔵品	3,706	3,820
その他	2,389	967
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	70,149	68,866
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,101	10,308
機械装置及び運搬具（純額）	5,478	7,377
土地	4,699	4,704
建設仮勘定	2,653	2,479
その他（純額）	590	657
有形固定資産合計	23,524	25,527
無形固定資産		
その他	298	307
無形固定資産合計	298	307
投資その他の資産	1,927	1,545
固定資産合計	25,750	27,379
資産合計	95,899	96,246

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,444	3,049
電子記録債務	2,419	2,333
短期借入金	100	100
1年内返済予定の長期借入金	866	866
未払法人税等	4,731	1,279
賞与引当金	866	425
役員賞与引当金	71	3
その他	2,455	2,976
流動負債合計	14,953	11,034
固定負債		
長期借入金	733	666
繰延税金負債	153	175
その他	377	359
固定負債合計	1,264	1,201
負債合計	16,218	12,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646	8,646
資本剰余金	12,017	12,017
利益剰余金	59,274	62,906
自己株式	△207	△208
株主資本合計	79,732	83,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104	98
為替換算調整勘定	△155	548
その他の包括利益累計額合計	△51	646
純資産合計	79,681	84,009
負債純資産合計	95,899	96,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	11,112	13,954
売上原価	5,743	6,742
売上総利益	5,368	7,212
販売費及び一般管理費	2,186	2,462
営業利益	3,182	4,749
営業外収益		
受取利息	11	13
受取賃貸料	25	25
為替差益	26	960
その他	11	14
営業外収益合計	75	1,013
営業外費用		
支払利息	2	1
投資不動産賃貸費用	10	12
その他	8	8
営業外費用合計	21	22
経常利益	3,236	5,740
特別利益		
固定資産売却益	0	0
子会社清算益	—	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除売却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	3,234	5,743
法人税、住民税及び事業税	859	1,262
法人税等調整額	163	391
法人税等合計	1,023	1,654
四半期純利益	2,211	4,088
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,211	4,088

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	2,211	4,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△5
為替換算調整勘定	13	703
その他の包括利益合計	5	697
四半期包括利益	2,216	4,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,216	4,786

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,435	1,676	11,112	—	11,112
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	3	4	△4	—
計	9,436	1,680	11,117	△4	11,112
セグメント利益	3,275	149	3,424	△242	3,182

(注) 1. セグメント利益の調整額△242百万円には、セグメント間取引消去4百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△246百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,293	1,661	13,954	—	13,954
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	5	8	△8	—
計	12,296	1,666	13,962	△8	13,954
セグメント利益	4,967	45	5,013	△263	4,749

(注) 1. セグメント利益の調整額△263百万円には、セグメント間取引消去20百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△283百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)
 共通支配下の取引等
 (連結子会社の吸収合併)

当社は、2022年4月1日を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社MARUWA CERAMIC及び株式会社MARUWA QUARTZを吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称	事業の内容
株式会社MARUWA CERAMIC	セラミック部品の製造
株式会社MARUWA QUARTZ	石英ガラス製品の製造、加工及び販売 半導体工業用関連製品の販売

(2) 企業結合日

2022年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社、株式会社MARUWA CERAMIC及び株式会社MARUWA QUARTZを消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社MARUWA

(5) その他取引の概要に関する事項

100年に一度の変革期、市場が激しく変化する時、先を見つめた意思統一をスピーディに進める為、素材による分類から市場に適応したカンパニー制への変更で、最先端技術を融合し市場での競争力を高める事を目的としております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。